森の風の記憶

Presented by 諸塚村観光協会「まちむら応縁倶楽部」

諸塚の四季 Vol.ⅢⅩⅠ　便利さと美徳

通刊第３１号

平成20年3月31日発行

目次:

やま学校日記　2
諸塚を食べる　4
ＮＥＷＳ　5
イベント案内　6

※この通信誌は、ご希望の方はメールでもお届けできます。下記にご連絡ください。

木の芽もふくらみかけていますが、このところの雨は新しい息吹を生み出そうという木々にとっては、至福の恵みです。

新入生、新入社員のこの時期、社会常識のノウハウ本は文字ではなくイラストの多いのが人気だそうです。彼らの世代は、生まれたときから携帯電話があり、コミュニケーションをメールに頼り、生身の対人関係に慣れていないそうです。また、新人研修は企業内ではなく、外部委託も多いようで、人事担当者のコメントが「外部だと叱ってもらえるから」とのこと。

研修は技術の取得であり、外部委託するのが悪い訳ではないのですが、どうもしっくり来ない。人を育てるのは、企業の生命線なのに、そのノウハウが内部にないことの危機感が乏しい。なにより、育てることの誇り、気概が失われている気がする。

人が足りなかったり、正社員がやめたりしても、外部からの派遣でその場しのぎができる便利な世の中です。しかし、便利になることにより、人が思考停止し、本来の能力を失うこともある。「菊と刀」によると、西洋文化は内的な良心を絶対とする罪の文化であり、日本文化は外部の評価を意識する恥の文化だそうです。現代日本の世相は、外部の意見を意識して自らを改めるのでなく、外部の意見を絶対化し自分は思考停止する「自己喪失の文化」におちいっているように感じます。

「便利さを求めることは、自らの美徳を捨てることでもある」（矢）

３月の出来事

３月　８日　アコースティックライブ in まあ夢
３月１６日 世界森林認証祭り「森の恵みの感謝祭」
３月２２～２３日大豆応縁倶楽部「味噌仕込みツアー」
３月２７～２８日 耳川流域国土保全大使ツアー
３月２８日 吉野宮神社大祭
３月３０日　家代観音祭り

全村森林公園 諸塚
百彩の森づくり
諸塚村

宮崎県東臼杵郡諸塚村大字家代３０６８
しいたけの館２１内諸塚村観光協会
TEL０９８２－６５－０１７８
Fax０９８２－６５－０１８９

やま学校日記番外編

世界森林認証祭り「森の恵みの感謝祭」
平成２０年３月１６日（日）

「地球に優しい世界の森の木材やしいたけを身近に感じよう！」をテーマに世界森林認証祭り「森の恵みの感謝祭」が行われました。環境破壊につながる地球温暖化が、遠い未来や遠い国のことではない深刻な問題となって、身近なことから始めるエコライフが叫ばれていますが、諸塚村が取得している森林認証は、環境を守るために、認証マークによって森づくりと市民生活をつなげるシステムです。快晴の上に風も少なく暖かい絶好の天気で、予想を超える約４５０名の参加者がありました。

ほんものを食べるなら山へ行こう！
家をつくるなら森へ出掛けよう！

オープニングセレモニーで、恵後の崎神楽を披露したあと、九州電力の「ふるさとの森づくり事業」による植林体験を実施しました。国道３２７号線から諸塚木材加工センターにあがる道路沿いにヤマザクラを植えました。

会場内の家づくりの相談会では、九州管内の有名建築家や工務店など家づくりのプロが参加され、パネル展示の他、開発中の自分でつくる家「ハーフビルドの家づくり」の模型や珪藻土の壁塗り体験も行われました。その一角にはプレゼント用の立派な８寸角の大黒柱がおかれ、注目を集めていました。また、時計やおもちゃをつくる木工教室も大盛況でした。

森の恵みのコーナーでは、しいたけやシシ肉、山菜、加工品など山の幸が盛り沢山。なかでも、シェラトンフェニックスリゾートの一流シェフによる「しいたけパスタ」と「しいたけかっぽ鶏」では、行列が出来ていました。また、商工会女性部による「山菜の天ぷら」、七輪で焼くシシ肉コーナーも大人気でした。

今年初めての試みでしたが、来年以降も続けていきたいと思います。森の恵みを楽しみ、自然に感謝する森林認証祭りをよろしくお願いします！

参加者の声

◆本日は、楽しく満ち足りた時間を設定していただきありがとうございました。地元の方々、特に女性部の方々、御骨折りいただき有り難うございました。いろいろなものを頂き持って帰ります。作られた食物、手作り添加物なしで有り難うございます。またお伺いいたします。環境保護のため、人間らしく生きて行くために、諸塚産直材で家を建てる予定です。よろしくお願いいたします。

◆入場料以上のお土産、ふるまい、思い出、体験ができました。ありがとうございました。しいたけとても美味しかった。来年も是非参加したいです。

諸塚を食べる！(３１)　よもぎ　蓬　（諸塚弁　ふつ）

ヤマザクラも満開を過ぎ、諸塚の山々は緑の準備に入りました。役場の窓越しに四季の移り変わりを楽しんでいます。菜の花の黄色いじゅうたんにピンクの桃の花、気持ちよさそうに空を飛ぶトンビ・・・。それから土手には緑が茂りはじめています。

今回は、土手の緑に注目しました。若葉は天ぷらやだんごに、止血作用などいろんな事に使える《よもぎ》の登場です。キク科の多年草、日本各地の山野や道端の日当たりの良いところに自生する、踏まれ強い野草です。踏まれれば踏まれるほど強くしっかりと根を張り、四方によく繁殖するので「四方草」とも呼ばれています。田の畦、畑のわきの土手や川原でよく見かけます。葉を摘むと独特な香りが何とも言えないのは私だけでしょうか？

アクの強いよもぎは、重曹を入れて良く茹でて冷水にさらすと食べやすくなるので、和え物がお進めです。茹でたものは餅やだんごに欠かせません。餅つき器の中で真っ白な餅米とよもぎの緑が混ざる様子は、とても神秘的です。幼い頃の記憶ですが、冷凍庫に「だごろ石」が入っている⁉と思いきや、よく見るとよもぎのかたまり。冬場でも使えるようにと、茹でて保管していたものでした。だんご（諸塚では「だご」と呼びます）は、田植えには「田植えだご」茶摘みには「茶摘みだご」彼岸には「彼岸だご」と名前をかえて年中登場していました。私は幼い頃に食べ過ぎて、あまり得意でないのが本音です。

これもまた思い出話ですが、小学校に入学したばかりの頃、石ころばかりの道路（かなり昔の話です・・・）で転び膝小僧を擦りむいてしまいました。上級生のお姉さんが「フツ（よもぎの方言です）を揉んでつければ大丈夫！」と近くにあるよもぎを摘み揉んでその汁をつけてくれました。おまじないみたいに不思議と痛みもなくなった記憶があります。（聖）

マメ知識　驚きの薬効！

よもぎには、たくさんの種類の有効成分が高単位で含まれています。中でも良質の葉緑素は、他の植物と比べて効果がより迅速でしかも強力です。浄血、増血、殺菌、新陳代謝の促進、脱臭など多くの効果が認められています。漢方では、ほとんどの病気に利用されるほどの薬効なのです。

しかも、よもぎ成分は体の中に１０日間残ると言われています。驚きですね！

大豆応縁倶楽部　味噌仕込みツアー

手前味噌の甘さにびっくり！

期　日：**平成２０年３月２２日(土)～２３日(日)**

１３時にしいたけの館２１に集合し、七ッ山山菜加工場に向かいました。まず「豆腐づくり」に挑戦です。後藤ヒロ子さんと甲斐種子さん、甲斐禮子さんの指導です。一晩水につけた大豆をミキサーでとかし、大鍋に沸騰しないようにかき混ぜながら炊きます。こし袋に入れオカラとこし汁とに分け、そのこした汁ににがりを入れながら固めていきます。透きとおった液を捨てながら固まりを四角い枠に入れて重しをのせて待つこと40分で、真っ白な柔らかい豆腐のできあがりです。みなさん手際も良く、順調に進みました。

手が空いている人は次の日の大豆を洗ってつける作業、夕飯の下準備でよもぎやクレソン、のびるにかんぞうなどを摘みに行きました。４時過ぎに宿泊先「藤屋」に移動し、そこで晩ご飯の準備です。今夜のメニューは、山菜の天ぷら、生豆腐に白和え、豆腐の揚げものと椎茸の焼きもの、七ッ山で採れた新鮮な食材ばかりでした。

２日目の作業は、９時からの味噌仕込みです。指導は、甲斐真由美さんで、一晩付けた大豆を大釜で約25分ほど蒸し、人肌に冷やした後、ミキサーでペースト状にし、麹を混ぜて、４つの樽に仕込みました。蒸し上がった大豆の甘さにはびっくりでした。参加者の皆さんは熱心に聞き、また自家製味噌をつくるからとメモをとる方もいました。今回は子供さんを含む１３名の参加でした。（聖）

イベント情報　　諸塚の祭り(３１)

祝！８０回記念「やま学校しよう！」

築１３０年以上の古民家など諸塚村を舞台にしたニュータイプの体験観光エコツアー「諸塚でやま学校しよう！」２０年度カリキュラムが決まりました。

"やま学校"は、学校に行ったフリして山で遊ぶことで、昔は皆？経験していた様です。

好評の、お茶摘み、田植え、そばまきなど四季折々の森の体験講座と、山菜、そば打ち、手前みそ仕込みと山の幸の食体験、そして村内各集落を回り、祭りや文化や人に触れる「やま学校特別講座」と盛りだくさんです。やま学校のベテラン名教授？の指導のもと、楽しい森の体験に汗を流し、村人と語り、山の幸を生かした料理に舌鼓を打つ。懐かしい五右衛門風呂に入り、朝は、小鳥のさえずりで目を覚まし、かまどで炊いたご飯をいただく。

記念すべき１０年目の４月は、記念すべき８０回目です！さあみなさん、集落の元気なおじちゃん、おばちゃんに会えるやま学校に行こう！

＜第８０回４月期生募集中！＞

平成20年４月２６日(土)～２７日(日)

森の体験講座　春祭り体験（神楽と団七踊り）

食体験講座　　美味！春の山菜採り

やま学校講座　神山・諸塚山に登る

参加費 6,５００円/人（１泊４食付）

３歳児以上中学生以下5,５００円　３歳児未満：無料

日帰り3,５００円/人（体験料と昼食・夕食含む）

定　員 １５名（先着順）

締　切 平成２０年４月２１日（月）

問い合わせ　しいたけの館２１

℡０９８２－６５－０１７８

【４月の予定】

４月１９日
　小原井神社春祭り

４月２０日
　諸塚クロスカントリー大会

４月２６日 立岩神社春祭り、
　八重の平神社春祭り

４月２６～２７日
　第 80 回エコツアー
　「諸塚でやま学校しよう！」

４月２７日 平田組下水流祭り

４月２９日 栗の尾観音祭り
　七ツ山桂神社大祭、

５月３～４日
　第 81 回エコツアー
　「諸塚でやま学校しよう！」

宮崎県東臼杵郡諸塚村大字家代３０６８
しいたけの館２１内諸塚村観光協会
℡０９８２－６５－０１７８
Fax０９８２－６５－０１８９
e-mail ecom@vill.morotsuka.miyazaki.jp

諸塚山のアケボノツツジ

編集後記

３月に我が息子が小学校を卒業しました。たった一人の卒業式、涙、涙の卒業式でした。祖父母も出席し、家族で一生の思い出になった卒業式でした。子供はもろつかの宝！地域の方々に感謝した１日でした。（聖）年度末の3月、毎週のイベント、議会、建築工事の検査、事業実績報告、ついでに連夜の送別会etc…皆さんの協力で怒濤の１ヶ月をなんとか乗り切りました。あ、森の風の記憶が残っていました。そう３月号なんですよ！(矢)

全村森林公園 諸塚
百彩の森づくり
諸塚村

Presented by 諸塚村観光協会
「まちむら応縁倶楽部」